

2023年1月12日

フェリング・ファーマ株式会社

前立腺癌治療剤「ゴナックス®」のライセンス契約並びに供給契約終了に関するお知らせ

フェリング・ファーマ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：津村 重吾、以下「フェリング」）は、ゴナドトロピン放出ホルモン（GnRH）受容体アンタゴニストの前立腺癌治療剤「ゴナックス®」（一般名：注射用デガレリクス酢酸塩、以下「本剤」、詳細は下表を参照）について、Ferring Private Limited 社（本社：シンガポール）がアステラス製薬株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 CEO：安川 健司、以下「アステラス製薬」）との間で締結していたライセンス契約及び供給契約を終了することにアステラス製薬と合意したことをお知らせします。

本剤は、国内においてアステラス製薬が上市しこれまで販売してきましたが、この度の契約終了により、アステラス製薬は2023年3月30日をもって本剤の販売を終了します。また、フェリングは2023年3月31日にアステラス製薬から本剤の製造販売承認を承継し、国内における販売活動を担います。

フェリングは、本剤を通じて日本の前立腺癌の患者様ならびにそのご家族の生活の質の向上に貢献できるよう取り組んで参ります。そして、本剤の製造販売承認の承継および販売移管により、フェリングは日本において泌尿器及び泌尿器がんを重点領域とするリーディングスペシャリティファーマになることを目指していきます。

対象製品

一般名	販売名	効能又は効果
注射用デガレリクス酢酸塩	ゴナックス®皮下注用 80mg	前立腺癌
	ゴナックス®皮下注用 120mg	
	ゴナックス®皮下注用 240mg	

－以上－

<本件に関するお問い合わせ先>

フェリング・ファーマ株式会社 事業企画室 (TEL. 03-3596-1203)

フェリング・ファーマ株式会社について

フェリングは、スイスのサンプルに本社を置く1950年設立の非上場企業フェリング・ファーマシューティカルズ社の日本法人として、2001年に設立されました。フェリング・ファーマシューティカルズ社は、ペプチド・ホルモン製剤に強みを持つグローバル研究開発型スペシャリティファーマとして、70年以上にわたり治療薬開発を手掛け、不妊症と産婦人領域、泌尿器領域、並びに消化器領域における革新的医薬品の創薬・研究開発・販売により、患者さんの生活の質の向上に貢献できるよう活動しております。同社は、日本を含む約60カ国で事業子会社を所有し、110カ国で製品を販売し、世界で約6,500人の従業員を擁しております。フェリングおよびフェリング・ファーマシューティカルズ社の詳細につきましては、<https://www.ferring.co.jp/>をご参照ください。

アステラス製薬株式会社について

アステラス製薬は、世界70カ国以上で事業活動を展開している製薬企業です。最先端のバイオロジーやモダリティ／テクノロジーの組み合わせを駆使し、アンメットメディカルニーズの高い疾患に対する革新的な医薬品の創出に取り組んでいます（Focus Areaアプローチ）。さらに、医療用医薬品（Rx）事業で培った強みをベースに、最先端の医療技術と異分野のパートナーの技術を融合した製品やサービス（Rx+[®]）の創出にも挑戦しています。アステラス製薬は、変化する医療の最先端に立ち、科学の進歩を患者さんの「価値」に変えていきます。アステラス製薬の詳細については、<https://www.astellas.com/jp/>をご覧ください。